

## 会議録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成22年度第1回定例会
開催日時	平成22年5月20日（木曜日）午後3時から5時まで
開催場所	中央図書館会議室
出席者	委員：浅野委員、一方井委員、吉田豊委員、服部委員、鈴木委員、高橋委員、小西委員、大澤委員 事務局：奈良館長、石川副館長、山川庶務係長
傍聴者	0名
議題	1 平成21年度西東京市図書館事業実績について 2 協議会評価について 3 その他
会議資料の名称	1 平成21年度図書館事業実績 2 図書館利用者アンケート調査結果 3 平成21年度総括表 4 図書館事業評価（21年度）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○会長：</p> <p>時間になりましたので、図書館協議会第1回定例会を開催します。</p> <p>前年度から図書館事業評価について協議してきましたが、文書整理等があった関係で、本日最終決定としたいと思います。</p> <p>総括表は、「事業名」「主要事業」「事業実績」で、今まで図書館がどういう仕事をしてきて、どういう主な仕事があったのか、その結果どういう実績を上げてきたのかという項目に対して、図書館が一次評価をし、図書館協議会が二次評価をします。前回、文案を協議し文章を作成したので、本日評価をしたいと思います。</p> <p>その前に館長から諸報告をお願いします。</p> <p>○館長：</p> <p>事業評価の評価に時間がかかると思いますので、先に平成21年度図書館事業実績とその他について報告させていただきます。</p> <p>平成21年度図書館事業実績の要点について、図書購入に関しては、総購入冊数は35,144冊で、市民一人当たりの購入冊数は0.18冊です。又図書購入費は59,918,862円で、市民一人当たり307円の購入で、前年度と比較すると少し減少しています。所蔵図書に関する事項では、総資料数は745,131冊で、緊急雇用創出事業で、汚破損本の</p>	

整理をしたことにより、例年より除籍数が増えたため、20年度より少なくなりました。貸出利用者に関しては、市民の登録率は22.19パーセントで、市外を含めた有効登録者数は57,333人です。市外在住登録者については、ひばりが丘図書館で東久留米市民、又保谷駅前図書館で練馬区民の登録が多くなっています。貸出に関しては、合計が2,584,583冊で、前年より10万冊ほど増えています。貸出方法別利用実績では、窓口カウンターでの利用率が50.1パーセントで、自動貸出機での利用率が49.9パーセントとなっています。リクエストサービスについては、合計が708,693冊で、窓口が11.4パーセント、館内OPACが13.6パーセント、インターネットが71.2パーセント、Web未所蔵予約が3.8パーセントとなっています。団体貸出は、55,705冊となっています。障害者サービスについては、55人と2団体の利用がありました。除籍冊数は、52,976冊で例年と比較して約2万冊程度多くなっています。行事に関する事項、絵本と子育て事業に関する事項については別紙のとおりです。利用者用インターネット端末の利用については、一日平均46.8人で77.8回の利用がありました。

人事異動について、平成22年3月31日付で館長とひばりが丘図書館主査が定年退職し、4月1日付で保谷駅前図書館主査が教育支援課へ異動し、新規採用者が配属されました。

3月議会報告について、図書館関係で別紙のとおり5件の質問がありました。

○会長：

次に図書館利用者アンケート調査結果について説明をお願いします。

○副館長：

アンケートについては、4月13日から30日まで実施しました。回答数は978人で30代・40代の利用者が多かったです。図書館サービスの満足度について、「全体満足度」は満足・やや満足・ふつうを合わせると93パーセントになり概ね良好の評価を受けました。「障がい者へのサービス」、「子どもへのサービス」、「講座・講演会」については、半数の方がわからないと回答しており、PRを工夫する必要があると思います。自由意見を伺ったところ、多かった意見は、「資料の充実に関するもの」、「施設の充実に関するもの」、「開館日時の拡大に関するもの」、「利用者のマナーに関するもの」、「利用規則に関するもの」等がありました。

○会長：

今までの報告の中で、何か質問・意見はありますか。

○委員：

アンケート結果についてはどのような方法で公開するのですか。

○副館長：

館内掲示とインターネットでの公開を考えています。又図書館だよりも掲載します。

○会長：

一番の問題は、貸出冊数より貸出期間だと思います。図書館統計にレファレンス件

数を載せた方が良いと思います。

それでは総括表を見ながら評価をいていくこととします。

○委員：

評価をするにあたって図書館協議会としての基準を決めた方が良いと思うので、基本的に図書館は良くやっていると思うものはA、もう少しがんばってほしいと思うものはB、政策的レベルで体制を整えてもらうためにC、Dとすることもある。というように提案したい。

(各事業項目の評価については別紙参照)

○館長：

本日いただいた協議会評価を6月教育委員会で報告し、7月1日に図書館ホームページに掲載し、図書館だよりを発行します。又館内に掲示します。

今後事業評価は毎年継続していきますが、昨年度試行的に実施した中間評価については実施しないということをご了承お願いします。

○会長：

他にないようでしたら本日の協議会はこれで終了します。次回は7月15日（木曜日）3時から5時までの予定ですのでよろしくお願いします。